

「EE東北‘26」に出展 ～ステンレス形鋼・鉄筋とエンジニアリング技術で安全・安心な社会に貢献～

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、6月3日（水）・4日（木）に、建設技術展示会「EE東北‘26」に出展します。本展示会は、建設事業に関わる新材料、新工法、その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに新たな技術開発の促進と良質な社会資本の整備を通じて、社会に寄与することを目的に開催されています。

今回は、国内トップシェアを誇る当社ステンレス形鋼、ステンレス鉄筋などの製品展示に加え、エンジニアリング機能を有する唯一のステンレス鋼材メーカーとして、設計協力・工場製作・現場施工までを一貫して手掛けた施工事例などを紹介します。

当社では、「[2024-26年度中期経営計画アップデート](#)」で公表した通り、社会課題へのソリューション提供を重要な戦略の一つと位置付け、積極的に推進しています。ステンレス鋼においては、その高耐久性を活かすことで、インフラの老朽化や気候変動に伴う自然災害の激甚化へ積極的に対応し、特に土木分野での課題解決に貢献しています。

「環境に一番やさしい鉄屋」として、地球にやさしい安全・安心な社会の実現に貢献する当社のステンレス鋼材およびエンジニアリング技術を、ぜひ現地でご覧ください。



ステンレス鉄筋の適用事例
沖縄県泡瀬橋梁整備工事 地覆鉄筋



ステンレス鋼構造物エンジニアリング事例
落橋防止ブラケット

【出展概要】

- 会期 : 2026年6月3日（水）10:00～16:30、
4日（木）9:30～16:00
- 場所 : 夢メッセみやぎ（宮城県仙台市宮城野区港3-1-7）
- 出展内容 : ステンレス形鋼、ステンレス鉄筋、ステンレス鋼構造物エンジニアリング
- 展示場所 : 西館展示場 B-070
- URL : <https://ee-tohoku.jp/ee26/index.html>